

小学2年

国語

かんそうを 書こう

読んで 思った ことを、どこが・どうしてで 伝えよう

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで どうがの ばめんを 見よう。

- ① 「ゆうたは、かさを かして あげました。」「よかったです。」「かさを かして あげた ところが よかったです。こまっている 人を たすけたからです。」の 中で、「どこが」「どうして」が 書いて あって、いちばん 伝わる かんそうは どれですか。



どうがで 見る
ばめん 3
「どこが・どうして」

- ② かんそうに 書くと よい ことを 二つ 言いましょう。



どうがで 見る
ばめん 3
「どこが・どうして」

かんそうを 書こう

読んで 思った ことを、どこが・どうしてで 伝えよう

- ① 「ゆうたは、かさを かして あげました。」「よかったです。」「かさを かして あげた ところが よかったです。こまっている 人を たすけたからです。」の 中で、「どこが」「どうして」が 書いて あって、いちばん 伝わる かんそうは どれですか。

ヒント 「どこが」と「どうして」の 両方が 書いて ある 文は どれかな。

答え 「かさを かして あげた ところが よかったです。こまっている 人を たすけたからです。」です。どこが よかったのかと、どうして そう 思ったのかが 書いて あります。ほかの 二つは、お話の まとめか、「よかった」だけです。

- ② かんそうに 書くと よい ことを 二つ 言いましょう。

ヒント 「どこが」と「どうして」。

答え たとえば「どこが」と「どうして」です。「わたしは」と 自分の けいけんも 書くと、気持ちが よく 伝わります。